

2012年6月13日

「エンジン・オブ・ザ・イヤー2012」:BMW グループが4気筒、6気筒、8気筒エンジンで4部門受賞

- 排気量1.6-4.0リッターの4部門で大賞を獲得。世界的に権威あるエンジン・コンテストで、BMW グループが最も成功したメーカーとして再び栄誉に輝く

ミュンヘン/シュトゥットガルト発:

圧倒的な強さを見せる前回の受賞エンジンと、前途有望な新型エンジンにより、BMW グループは2012年も「インターナショナル・エンジン・オブ・ザ・イヤー」の表彰で優位に立った。BMW および MINI ブランドの現行モデルで効率的な吹け上がりを実現しているエンジンが、排気量別8部門中4部門で受賞の栄誉に輝いた。BMW グループを4冠に導いたのは、2種類の4気筒エンジンと、直列6気筒エンジン、8気筒エンジンである。MINI Cooper S の1.6リッター・ターボ・エンジン、ニューBMW 328iなどに採用されているBMWツインパワー・ターボ・テクノロジー搭載の4気筒エンジン、BMW 1シリーズ M クーペに搭載の直列6気筒 M ツインパワー・ターボ・エンジン、そして、BMW M3 のV8エンジンが各部門の大賞を獲得した。今年は、世界36カ国76人の自動車ジャーナリストで構成される国際的な審査員が受賞を決定した。「エンジン・オブ・ザ・イヤー」の授賞式は、シュトゥットガルトで開催された「エンジン・エキスポ」にて執り行われた。

今回の受賞により、BMW グループは世界的に最も権威ある同賞で引き続き連勝を達成したことになる。BMW グループはエンジン部門の卓越した開発力を強みに、「インターナショナル・エンジン・オブ・ザ・イヤー」で1999年以降、50以上の部門大賞や総合優秀賞を手にしている。そして、2012年も再び、BMW と MINI モデル向けに開発された各種タイプのエンジンが排気量別部門の多くで優勢を誇った。その受賞エンジンは、135kW/184psから309kW/420psまでと、極めて幅広い出力範囲をカバーしている。

2012年のコンテストでは、排気量1.4-1.8リッターデ部分の大賞をMINI Cooper Sのエンジンが昨年に引き続いで連続受賞した。ツイン・スクロール・ターボ・チャージャー、ガソリン直噴システム、BMWが特許を取得している「バルブトロニック」テクノロジーをベースにした可変バルブ制御システムにより、この1.6リッター4気筒エンジンは最高出力135kW/184psを実現している。同エンジンの特長としては、レスポンスの速いパワー特性に加えて、この出力クラスでは理想的な効率の高さも挙げられる。

BMWツインパワー・ターボ・テクノロジー採用の新しい2.0リッター・エンジンも、燃料消費量と排出ガス値を大幅に低減しながら、さらなる駆け抜ける歓びを約束する。ターボ・チャージャー、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、バルブトロニックを装備した最高出力180kW/245psの4気筒エンジンは、直ちに審査員の心をつかみ、排気量1.8-2.0リッターデ部分での勝利を確実にした。このエンジンは現在、ニューBMW 328i セダン、BMW 528i、BMW Z4 sDrive28i、BMW X3 xDrive28i、BMW X1 xDrive28iの各モデルに搭載されている。

排気量2.5-3.0リッターデ部分では、審査員団からすでに過去何度も高評価を得たテクノロジ

一を採用した直列 6 気筒エンジンが受賞した。ツイン・ターボ・チャージャー、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、ダブル VANOS が装備されたこの 3.0 リッター・エンジンは、2007 年と 2008 年に「エンジン・オブ・ザ・イヤー」の総合優勝を果たしている。同エンジンは、BMW 1 シリーズ M クーペの M ツインパワー・ターボ・エンジン、および BMW Z4 sDrive35is の BMW ツインパワー・ターボ・エンジンのベースになっている。この高回転型の 6 気筒エンジンは、250kW/340ps という最高の出力レベルを実現した。その結果、突出したパフォーマンスが発揮され、今回の「エンジン・オブ・ザ・イヤー」の受賞を決定的にした。

2012 年の BMW グループの受賞エンジンの中でも特に印象的なのは、高性能スポーツカー BMW M3 に搭載される V8 エンジンである。この V8 エンジンは 5 年連続で大賞を獲得し、排気量 3.0-4.0 リッターディーゼル部門におけるスタンダードとなっている。M 特有の高回転数コンセプト、最高出力 309kW/420ps、抜群の推進力が、この 4.0 リッター自然吸気エンジンの尽きることのない魅力を作り出している。さらに、この 8 気筒エンジンはエンジン・オート・スタート/ストップ機能、ブレーキ・エネルギー回生システム、その他の BMW EfficientDynamics の理念に基づく最新技術により、極めて高い効率性を実現している。